

平成20年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		知る区ロード		20年度予算コード	6	整理番号	447	枝番号			
担当部課名	都市整備部まちづくり推進課	コード	220503	昨年度 整理番号	520						
係名	景観係	連絡先 電話番号	3363								
上位施策名		No	3	住民参加のまちづくり							
事務事業の概要	事業開始年度	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成	62 年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 分野 <input type="checkbox"/> 政策番号 <input type="checkbox"/> 施策番号 <input type="checkbox"/> 事業コード						
	事業の種類	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 一部新規 <input checked="" type="checkbox"/> 臨時・単年度 <input type="checkbox"/> 内部管理		<input type="checkbox"/> 行革計画事業 <input type="checkbox"/> 協働計画事業		根拠法令等					
	対象 区民等	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(1) 杉並区まちづくり基本方針 (2) (3)							
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 知る区ロードのルート上にある道標や休憩所(オアシス)の維持管理を行う。 知る区ロードイベントを開催し、すぎまるマガジンを発行する。	事業の目標 (対象をどのような状態にしたいのか) みどり豊かな杉並のまちを歩きながら、見慣れた風景から新しいまちの魅力を再発見することで、親しみを持ってもらう。									
	活動指標名(式) (1) 知る区ロード探検隊参加者数 (2) すぎまるマガジン発行部数	成果指標名(式) (代) = 適当な指標がない場合の代替指標 (1) (代)探検報告数 / 探検隊参加者数 (2)									
指標	区分	単位	18年度 実績	19年度 計画	19年度 実績	20年度 計画	目標値 22年度	目標値に対する19年度の達成率%			
	活動指標(1)	人	754	2,000	992	0	0				
	活動指標(2)	部	6,000	5,000	10,000	0	0				
	成果指標(1)	%	5.60	20.00	6.75	0	0				
総事業費・コスト把握	事業費	千円	4,811	7,136	6,162	1,293	特記事項 (指標、事業費等の 変化の理由など)				
	(内) 投資的経費等	千円									
	(内) 委託費	千円	1,173	1,000	2,507	200					
	職員数(常勤 非常勤)	人	0.80	0.80	0.90	0.20	20年度以降は、知る区ロードの日(イベント)の開催とすぎまるマガジンの発行は休止し、まち歩きの情報提供を主とした事業へ転換する。このため、21年度事務事業評価から、活動内容、活動指標、成果指標を改めて設定する予定である。				
	人件費	千円	7,248	7,312	8,226	1,828					
	非常勤職員分	千円	0	0	0	0					
	総事業費 + +	千円	12,059	14,448	14,388	3,121					
	単位あたりコスト(-)÷	円	15,993	7,224	14,504						
	財源	受益者負担分	千円								
		国・都等からの支出金	千円								
特定財源計 +		千円	0	0	0	0					
差引: 一般財源 -		千円	12,059	14,448	14,388	3,121					
受益者負担比率 ÷	%	0.0	0.0	0.0	0.0						
19年度の主な取組み	内 容		規模	単位	事業費(千円)						
	知る区ロードの日(イベント)の開催		1	日	4,345						
	すぎまるマガジンの発行		10,000	部	1,504						
	はだしのオアシス修繕		1	件	313						
	その他 ()				0						

平成20年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 447 枝番号

19年度予算執行状況 (節減努力・未達理由等)		活動指標(1)の 19年度達成率%	49.6	活動指標(2)の 19年度達成率%	200.0	19年度予算 執行率%	86.4
前年度の改革案の取り組み状況 (20年度予算を削減または増額している場合、関連する新規事業がある場合にはその概要も明記)		20年度以降は、知る区ロードの日(イベント)の開催とすぎまるマガジンの発行は休止し、まち歩きの情報提供を主とした事業へ転換する。ただし、道標・オアシスの管理は継続して行く。このため、20年度予算は大幅に削減している。					
事業環境の変化	事業開始当初から 現在までの変化	事業当初の知る区ロードイベントは約1万人の参加者があったが、最近では減少傾向にある。19年度の20周年記念イベントでは、前年度に比べ200人ほど参加者が増えた。					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	20年度以降、知る区ロードイベントの実施が休止になり、毎年楽しみにしている子供や家族から、残念だという声がある。					
	今後の予測	最近では、メタボ対策として歩くことの重要性が浸透してきていることなどから、手軽にできるウォーキング人口は、今後増えていくと予想される。					
事業のあり方点検	(1) 施策への貢献度は大きいか 貢献度 中(理由)	理由:「知る区ロード」が直接、まちづくりに結びつくわけではないが、杉並独自のソフトなまちづくり事業の一つとして、全国的に知名度が高い。					
	(2) 現在の事業費で成果を向上させることができるか ある程度できる() 成果向上のための方策 手段・方法の変更(具体的内容)	理由または具体的内容: 理由または具体的内容:これまでのイベント主体の事業から、まち歩きやまちの魅力についての情報発信を主とした事業に転換する。					
	(3) 受益者負担の見直し余地は ない(理由)	理由または具体的内容:休憩所(オアシス)や道標などの施設管理は行う必要がある。					
	(4) コストを下げる余地はあるか ある [その他] (具体的内容)	理由または具体的内容:今後の情報提供については、区民(すぎまるサポーター)が主体となって、企画運営に関わることで、コストを下げる事が可能である。					
協働等点検	(1) 協働等は実現しているか 一部実現している(^)	協働等の今後のあり方:		<input type="radio"/> 実施継続 <input checked="" type="radio"/> 推進 <input type="radio"/> 行政直轄			
	(2) 協働等の相手 NPO・ボランティア・市民活動団体(^)	協働等による成果と課題(実現していない場合は具体的理由と今後の方策) これまで、イベントの企画運営やすぎまるマガジンの編集については、すぎまるサポーターとの協働で実施してきた。今後の情報提供等のしくみや内容についても、サポーターが主体となって進める予定である。					
	(3) 協働等の形態 協働[実行委員会・協議会](具体的内容)						

今後の事業のあり方 (中長期)	成果: <input type="radio"/> 増 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減	コスト: <input type="radio"/> 増 <input type="radio"/> 現状維持 <input checked="" type="radio"/> 減
	(1) 改革案の概要(いつまでに、どうかたちに) 事業のあり方点検欄を踏まえて記入 20年度以降は、知る区ロードの日(イベント)は休止し、まち歩きの情報提供等を主とした事業へと転換する。今後の情報提供等の内容については、すぎまるサポーターが主体となって企画運営等を行い、区は側面から支援する。日常の問合せ、道標・休憩所の維持管理は区が継続して行く。	
21年度方針	(2) 改革案を実施するにあたっての阻害要因と克服方法 イベントが休止となり、情報提供を主とした内容に転換するため、すぎまるサポーターのモチベーションが下がるおそれがある。このため、区とサポーターとの定期的な打合せが必要である。	
	(1) 21年度予算見積の方向性	<input type="radio"/> 大幅増 <input type="radio"/> 増 <input checked="" type="radio"/> 増減なし <input type="radio"/> 減 <input type="radio"/> 大幅減 <input type="radio"/> 予算なし
(2) 理由		

平成20年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		まちづくり施策の推進			20年度予算コード	7	整理番号	448	枝番号				
担当部課名	都市整備部まちづくり推進課		コード	220500	昨年度 整理番号	522							
係名	管理係		連絡先 電話番号	3362									
上位施策名		No	3	住民参加のまちづくり									
事務事業の概要	事業開始年度	<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成	12 年度		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業	分野	1	政策番号	1	施策番号	1	事業コード	4, 5
	事業の種類	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 一部新規			<input type="checkbox"/> 行革計画事業			<input type="checkbox"/> 協働計画事業					
	対象	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	区内で自主的なまちづくり活動を行っている団体等		根拠法令等								
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	まちづくり条例に基づく地域でのまちづくり活動支援 (街づくり活動助成 - 自主的なまちづくり活動を行う団体へ活動経費の一部を助成。街づくりコンサルタント派遣 - まちづくりの専門家の派遣。まちづくり協議会運営費助成 - 認定された協議会へ運営費の一部を助成)。その他まちづくり条例の運用に関すること。		事業の目標 (対象をどのような状態にしたいのか)		まちづくりの機運を高め、地域住民の交流及び生活環境の向上を図るため、地域の住民主体によるまちづくりルールの作成など積極的にまちづくり制度を活用できる団体の育成							
	活動指標名(式)	(1) 活動助成団体数 (2) コンサルタント派遣件数		成果指標名(式) (代) = 適当な指標がない場合の代替指標		(1) (2)							
指標	区分	単位	18年度 実績	19年度 計画	19年度 実績	20年度 計画	目標値 22年度	目標値に対する19年度の達成率%					
	活動指標(1)	団体	7	13	7	10	20	35.0					
	活動指標(2)	件	5	30	0	30	30	0.0					
	成果指標(1)												
総事業費・コスト把握	事業費	千円	1,892	5,954	2,936	8,585	特記事項 (指標、事業費等の 変化の理由など)						
	(内) 投資的経費等	千円				2,816							
	(内) 委託費	千円				2,249							
	職員数 (常勤 非常勤)	人	0.50	0.50	0.50	2.47	活動助成・コンサルタント派遣制度については、平成11年度まで「まちづくり公社」で実施。公社解散後、平成12年度から区で実施。平成15年度「まちづくり条例」施行、新たに協議会助成を加え、活動助成・コンサルタント派遣の3制度が条例に基づく支援として位置づけられた。19年度においては、「まちづくり条例」の改正作業のため事業費が増えている。20年度は評価対象事務事業の考え方が予算事業名に基づくものと変更されたため、また、東京都市計画決定のための計画図作成の単年度事業費によりコスト増になっている。						
	人件費	千円	4,530	4,570	4,570	22,576							
	常勤職員分(超勤分含む)	千円	0	0	0	0							
	非常勤職員分	千円	6,422	10,524	7,506	31,161							
	総事業費 ++	千円	917,429	809,538	1,072,286	2,834,500							
	単位あたりコスト(-)÷	円											
	財源	千円											
受益者負担分	千円	0	0	0	0								
国・都等からの支出金	千円	6,422	10,524	7,506	31,161								
特定財源計 +	千円	0.0	0.0	0.0	0.0								
差引: 一般財源 -	千円												
受益者負担比率 ÷	%												
19年度の主な取組み	内 容		規模	単位	事業費(千円)								
	まちづくり活動団体補助金		7	団体	579								
	まちづくり協議会運営費助成		2	団体	200								
	その他 (講師謝礼等)				2,157								

平成20年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 448 枝番号

19年度予算執行状況 (節減努力・未達理由等)	活動指標(1)の 19年度達成率%	53.8	活動指標(2)の 19年度達成率%		19年度予算 執行率%	49.3
	新たなまちづくり協議会の認定やコンサルタント派遣の依頼がなかった。					

前年度の改革案の取り組み状況 (20年度予算を削減または増額している場合、関連する新規事業がある場合にはその概要も明記)	学識経験者等によるまちづくり条例見直しのための懇談会が発足した。
---	----------------------------------

事業環境の変化	事業開始当初から 現在までの変化	(平成)	12	13	14	15	16	17	18	19	(年)
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待 ・要望・苦情など)	活動団体助成	12	12	15	13	8	5	7	7	(団体)
		コンサルタント派遣 協議会助成団体数	6	8	5	21	14	15	5	0	(回)
今後の予測	まちづくり条例の見直しによって、より効果的、実践的な活動支援の方策を確立していく。										

事業のあり方点検	(1) 施策への貢献度は大きいのか 貢献度 大(理由)	理由: 区民の自主的なまちづくり活動に対して、まちづくり条例に位置づけられた技術的・経済的支援を行うことで、より区民のまちづくりへの参画を促進する。
	(2) 現在の事業費で成果を向上させることができるか ある程度できる()	理由または具体的内容: 理由または具体的内容: 支援制度をより多くの区民に活用してもらうために、条例自体のPRに努める。
	(3) 受益者負担の見直し余地は ない(理由)	理由または具体的内容: 身近な地域環境の改善向上を図る目的で行われる区民の自主的なまちづくり活動を支援するものであり、受益者負担にはなじまない。
	(4) コストを下げる余地はあるか ない(理由)	理由または具体的内容: まちづくり活動は区民、行政、事業者が協働のもとに推進される必要があり、とりわけ区民の参画を促進するためには、区によるさまざまな支援策が必要となる。

協働等点検	(1) 協働等は実現しているか 一部実現している(^)	協働等の今後のあり方:	<input type="radio"/> 実施継続	<input checked="" type="radio"/> 推進	<input type="radio"/> 行政直轄
	(2) 協働等の相手 NPO・ボランティア・市民活動団体(^)	協働等による成果と課題(実現していない場合は具体的理由と今後の方策) まちづくりは地域の住民が自らの手で行っていくものであるという意識を浸透させることができつつある。また、これまで助成を受けた団体が集い、横のつながりをつくる機会も設定している。			
	(3) 協働等の形態 協働[補助・助成](具体的内容)				

今後の事業のあり方 (中長期)	成果: <input type="radio"/> 増 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減	コスト: <input type="radio"/> 増 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減
	(1) 改革案の概要(いつまでに、どうするか) 事業のあり方点検欄を踏まえて記入 まちづくり条例に基づく支援制度を広く区民に周知して活用の促進を図り、より多くの区民に身近な地域での区民主体のまちづくり活動が実践できるよう支援を行う。また、まちづくり条例の改正を機に助成制度のあり方も検討を行う。	
(2) 改革案を実施するにあたっての阻害要因と克服方法 NPO支援基金やみどりの基金など各種の助成制度との関係の整理が必要であり、まちづくりという大きな視点からの制度の活用がなされなければならない。単に助成で終わることなく、まちづくり条例に基づく区民主体のまちづくり活動につなげる手段として活用することが必要である。		

21年度方針	(1) 21年度予算見積の方向性	<input type="radio"/> 大幅増	<input type="radio"/> 増	<input checked="" type="radio"/> 増減なし	<input type="radio"/> 減	<input type="radio"/> 大幅減	<input type="radio"/> 予算なし
	(2) 理由 まちづくり条例の改正を視野に入れて、区民主体のまちづくりをより一層支援していく。						